

平成 29 年度

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

事 業 報 告 書

学校法人 佐久学園

学校法人 佐久学園
平成 29 年度 事業報告書 目次

I 法人の概要	2
1. 設置する学校（設置学校等及びその所在地）	2
2. 設置の目的等	2
3. 設置する学校・学部・学科の入学定員と学生数の状況	2
4. 組織	3
5. 役員の概要	3
6. 教職員の概要	3
7. 沿革	4
II 事業の概要	5
1. 保健・医療・福祉の人財育成を行う高等教育機関としての役割	5
2. 地域に開かれた大学としての取組	7
3. 国際交流・教育の推進	8
4. 教育環境の整備	8
5. 管理運営と職員の資質向上	10
6. 経営基盤の確立と学生募集活動	10
7. 国家試験結果	13
III 財務の概要	14
IV 参考資料	15
1. 進路決定状況	15
2. 平成 28 年度 年間学事報告	17

I 法人の概要

1. 設置する学校（設置学校等及びその所在地）

○佐久大学

〒385-0022 長野県佐久市岩村田 2384 番地

○佐久大学信州短期大学部

〒385-0022 長野県佐久市岩村田 2384 番地

2. 設置の目的等

[目 的]

○佐久大学

本学は、教育基本法に則り、学校教育法の定める高等教育にふさわしい大学として、学術を教授研究し、幅広い視野と豊かな教養を育み、道徳的及び応用的能力を展開させることによって、社会に貢献し得る有為な人材を育成することを目的とする。

○佐久大学信州短期大学部

教育基本法及び学校教育法並びに本学設立の精神に則り、人格を陶冶し、豊かな一般教養と精選された専門知識を教授し、社会に貢献し得る有為な人材を育成することを目的とする。

[建学の精神]

知を求め 徳を高め 愛に生きよう

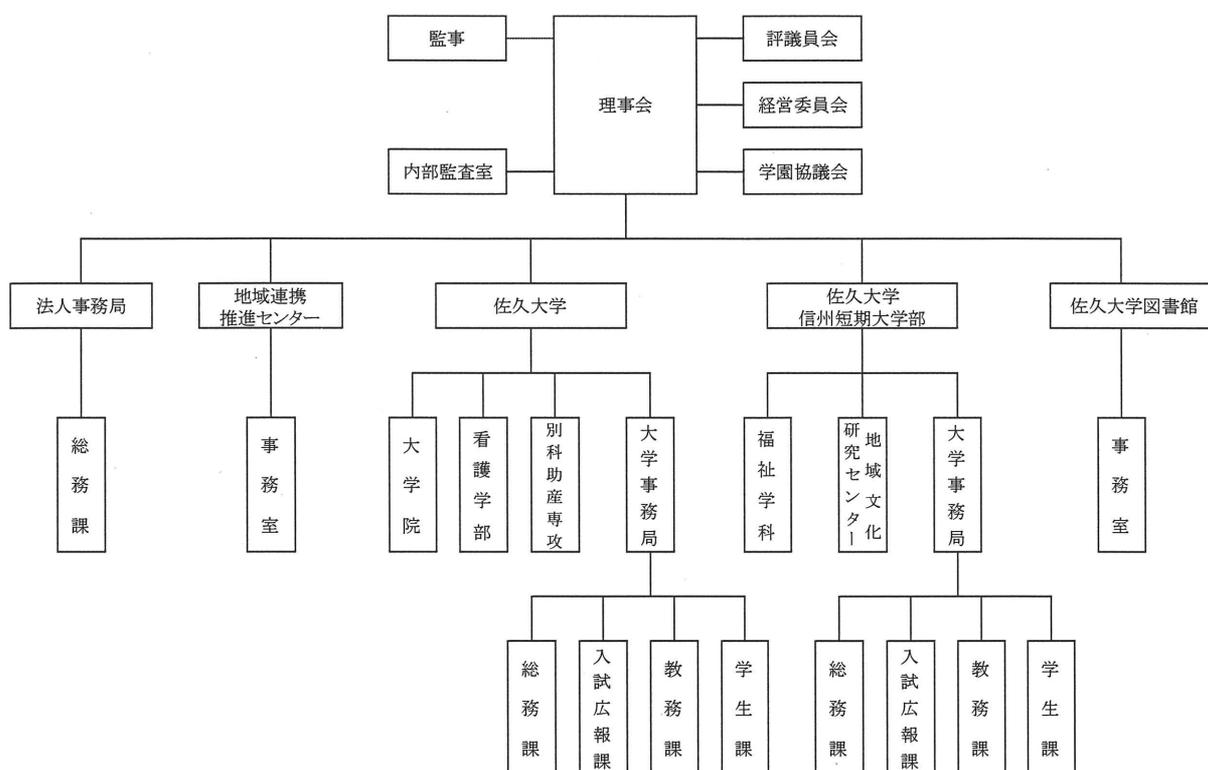
[教育理念]

自律 創造 友愛

3. 設置する学校・学部・学科の入学定員と学生数の状況（平成29年4月1日現在）

学校名 学部等名	入学 定員	収容 定員	学生数				計
			1年	2年	3年	4年	
佐久大学							
大学院看護学研究科	5	10	4	14	—	—	18
看護学部看護学科	90	360	96	104	96	89	385
別科助産専攻	10	10	14	—	—	—	14
大学計	105	380	114	118	96	89	417
佐久大学信州短期大学部							
福祉学科	50	100	30	24	—	—	54
短大計	50	100	30	24	—	—	54
法人計	155	480	144	142	96	89	471

4. 組織 (平成 29 年 4 月 1 日現在)



5. 役員の概要 (平成 29 年 4 月 1 日現在)

理事長 盛岡 正博
 佐久大学長 堀内 ふき
 佐久大学信州短期大学部学長 堀内 ふき

	定数	現員
理事	6~10	9 (9)
監事	2	2 (2)
評議員	13~22	19 (19)

() 内は前年度

6. 教職員の概要 (平成 29 年 5 月 1 日現在)

	佐久大学			佐久大学信州短期大学部			法人計		
	教員	職員	計	教員	職員	計	教員	職員	計
専任	44(43)	14(14)	58(57)	9(9)	3(3)	12(12)	53(52)	17(17)	70(69)
非常勤	58(58)	8(7)	66(65)	20(22)	0(0)	20(22)	78(80)	8(7)	86(87)
計	102(101)	22(21)	124(122)	29(31)	3(3)	32(34)	131(132)	25(24)	156(156)

() 内は前年度

7. 沿革

- 昭和39年 2月 学校法人佐久学園設立認可（位置 長野県佐久市岩村田951番地）
佐久高等学校設置認可
- 昭和39年 4月 佐久高等学校全日制課程普通科を開設（位置 長野県佐久市岩村田951番地）
- 昭和62年12月 信州短期大学設置認可
- 昭和63年 4月 信州短期大学経営学科を開設（位置 長野県佐久市岩村田2384番地）
- 平成 6年12月 佐久長聖中学校設置認可
- 平成 7年 4月 佐久高等学校を佐久長聖高等学校に名称変更
佐久長聖中学校を開設（位置 長野県佐久市岩村田3638番地）
- 平成10年 7月 法人事務局を移設（位置 長野県佐久市岩村田2384番地）
- 平成13年 4月 信州短期大学経営学科を経営情報学科に名称変更
信州短期大学経営情報学科に専攻科経営情報専攻を開設
- 平成14年 4月 信州短期大学ライフマネジメント学科開設
- 平成16年 4月 佐久長聖高等学校並びに佐久長聖中学校を学校法人聖啓学園へ設置者変更
- 平成18年 4月 信州短期大学ライフマネジメント学科を介護福祉専攻と健康・スポーツ専攻
に専攻分離
- 平成19年12月 佐久大学設置認可
- 平成20年 4月 佐久大学看護学部看護学科を開設（位置 長野県佐久市岩村田2384番地）
- 平成21年 4月 佐久大学別科助産専攻を開設
- 平成22年 4月 信州短期大学経営情報学科を総合ビジネス学科に、ライフマネジメント学科
を介護福祉学科に名称変更
- 平成23年10月 佐久大学大学院設置認可
- 平成24年 4月 佐久大学大学院看護学研究科看護学専攻（修士課程）開設
信州短期大学を佐久大学信州短期大学部に名称変更
- 平成25年 4月 佐久大学信州短期大学部総合ビジネス学科及び専攻科経営情報専攻を廃止
- 平成28年 4月 佐久大学信州短期大学部介護福祉学科を福祉学科に名称変更
- 平成30年 2月 佐久大学大学院看護学研究科看護学専攻が看護師特定行為研修の指定
研修機関に指定

II 事業の概要

少子高齢化時代に入り、社会はますます未曾有の課題が山積している。高齢世代の年金基金をはじめ医療費・介護費の増加による社会保障制度の根幹が揺らぎ、また18歳人口減少は加速する一方で、教育機関の構造も変革を余儀なくされている。

本学園を取り巻く環境も厳しさを増しているが、母体となった佐久大学信州短期大学部が平成30年度には開学から30年、佐久大学看護学部が開学から10年を迎える、それぞれ新しい運営局面に直面するが、全教職員一丸となって学生とともに成長していきたいと考えている。

平成29年度においては、法人設立の基本理念を確認しつつ、社会的に存在意義のある、選ばれる持続可能な高等教育機関として、事業計画に基づき、活動を展開してきた。

また、社会ニーズの変化と高等教育政策の動向を踏まえ、本学園における保健・医療・福祉の専門職業人養成のあり方と、大学の将来構想を検討することを目的に「大学基本構想委員会」を設置し、3月に答申書が提出された。平成30年度から新しい学部構想の準備に入ることとしている。

平成29年度に実施した事業の概要は、以下のとおり。

1. 保健・医療・福祉の人財育成を行う高等教育機関としての役割

大学は、公的な高等教育機関としての役割をもって、地域の次世代を担う人財の育成を行うことが責務であり、豊かな地域づくりに寄与することが期待されている。さらに、本学のような保健・医療・福祉の人財育成を行う高等教育機関に対しては、団塊世代がすべて75歳に達する2025（平成37）年までに、より質の高い多くの看護・介護及び福祉関連業務の担い手を育成することが求められている。このことを踏まえ、今年度も以下のような事業を行ってきた。

(1) 佐久大学は、「健康長寿」佐久地域の特性を活かした教育研究活動と、国内的・国際的な研究交流を進めて人財育成を行うことを目標に、今年度は以下の事業を行った。

①本学のブランドとして、「足育」をキーワードとした研究・実践活動を推進してきた。

学生が足に対する意識を高めるための啓発活動、学生個々のフットプリントに即したナースシューズの提供、看護師の足の摩耗に関する研究活動、さらには、佐久市足育推進協議会の活動の一つである「足育サポートセンター」において、足のトラブルに対する相談活動などを行った。

また、平成29年度は文部科学省の平成29年度私立大学ブランディング事業にも採択され、3年間、「足育」のブランド力を推進していく。

②長野県における、平成29年度現場課題解決型医療・福祉機器開発支援事業が採択され、

1,724,000円の補助金を受け集団検診用足測定器の開発を行った。これまで手作業で行

っていたフットプリントが開発機により短時間でフットプリントを採取できることから、多くの住民のフットプリント採取がより可能となった。

- ③看護系大学が急増し多様化が進む中で、本学の特徴を示していくことが急務と認識し、大学院看護学研究科に新たに「プライマリケア看護コース（特定行為研修を含む）」を平成30年4月に開設することになった。大学院における「ナースプラクティショナー（NP）養成」を開設している大学は、9校目であり、これに厚生労働省が定めた「特定行為研修」を含めている大学院となった。さらに、県内には特定行為研修を行っている学校・病院等はなく、県内で最初の指定研修機関として、本学に期待が寄せられている。
- ④実習施設の看護職者や卒業生の研究活動を支援するために昨年に引き続き「看護研究塾」を開設した。研究計画書の作成からデータの収集方法、論文構成に至るまで、量的研究・質的研究など広く学修を深めています。また、すでに実施している「臨地実習指導者研修セミナー（NPIS）」、「SAKU看護管理研究会」も継続開催した。
- ⑤開学以来、県内の保健・医療・福祉の現場に卒業生・修了生の約8割を看護職者として輩出している（「IV. 参考資料」参照）。

(2) 短期大学部は、介護福祉士の育成を先進的に進めてきたが、介護に対する社会的理解は充分とは言えない。今年度も福祉施設との連携を図りながら、介護福祉士の地位の向上と処遇・待遇の改善に寄与するため、以下の事業を行った。平成28年4月に介護福祉学科から福祉学科に名称変更したことによって、その特性を活かした教育課程の導入や高等学校との連携協定を踏まえた事業も行った。

- ①平成27年度に初めて開催した「介護人財確保に向けての懇談会」を継続して開催した。
 - ・平成29年6月29日開催、22施設26名参加
 - ・平成30年3月13日開催、27施設29名参加
- ②連携協定校である丸子修学館高等学校と佐久平総合技術高等学校の生徒が本学を訪れ、模擬授業を受講した。また、本学が主催する「信州介護学研究会」においては、両校の生徒による発表など、福祉・介護人材の確保につながる事業として位置づけて行った。平成30年3月には丸子修学館高等学校との連携協定有効期間の3年目となり、連絡協議会を設け、この3年間の連携・協力内容の評価を行い、丸子修学館高等学校と佐久大学信州短期大学部双方合意のもと更新した。

さらに、本学教員の学校評議員就任などにより、高校との交流事業も拡大した。

- ③平成29年度カリキュラム改訂を行い、福祉ビジネスコースにビジネス科目を設置した。福祉ビジネスコースの明確な位置づけによる学生募集の展開を行った。さらに専門教

育内容の重複を見直し充実した内容の検討を行った。

- ④広報活動の一つとして、地域の高校と連携関係（連携協定締結など）を構築し、学生の確保につなげていくことができた。さらに今後、地元の小海高等学校、野沢南高等学校等との連携を準備している。同様の連携をとって、本学の優位性について理解が得られる活動を展開していく。

2. 地域に開かれた大学としての取組

大学は地域社会の知の拠点として、住民の生涯学習や多種多様な主体の活動を支えると同時に、地域社会の課題を共に解決し、その活性化や新たな価値の創造への積極的な貢献が求められている。このことを踏まえ、今年度は以下のような事業を行ってきた。

- (1) 「地域連携推進センター」を核に、平成 29 年度も地域活性化事業として大学・短期大学部ともに市民公開講座を計画し、実施した。

〔実施事業〕

- ①佐久大学は、文部科学省、長野県及び佐久市の補助金事業に継続または新規に採択され、前年度まで実施してきた公開講座を継続拡大して開催し、地元さらに開かれた大学に向け積極的な取り組みを行った。

《平成 29 年度 公開講座》

日付	講師	演題
H29. 7. 17	身体教育医学研究所 所長 岡田真平氏	いつまでも元気に歩ける知恵と工夫
H29. 10. 28	ジェイエー長野会 教育顧問 櫻井紀子氏	食事介護の知恵と工夫

《平成 29 年度 佐久大学ミニ公開講座》

日付	講師	演題
H29. 8. 5	長野県歯科衛生士会 会長 宮嶋典子氏	歯と口腔の健康：いつまでも美味しく食べるために
H29. 11. 18	フットケアサロン足美人 代表 小野澤清子氏	足の健康：自分でできる足のトリートメント
	佐久大学 講師 宮原香里	

- ②短期大学部は、長野県の補助金事業に採択され継続してきた。平成 29 年度も引き続き「信州介護学研究会」が 9 月 9 日に開催され、195 名の参加者があった。また、公開講演会を継続拡大し実施した。

《平成 29 年度 信州短大公開講座》

日付	講師	演題
7/3, 6, 10, 13, 20, 24	佐久大学信州短期大学部 講師 三池克明	パソコンでチラシポスターデザイン
10/2, 5, 12, 16, 19, 26	佐久大学信州短期大学部 講師 三池克明	ゼロから始めるパソコン
6/23, 30, 7/7, 14, 21, 28, 8/4	佐久大学信州短期大学部 講師 Mark Cox	楽しく英会話（中級）前期
10/6, 13, 27, 11/10, 17, 24, 12/1, 8, 15, 22, 1/12	佐久大学信州短期大学部 講師 Mark Cox	楽しく英会話（中級）後期
10/4, 18, 25, 11/8, 15, 22	佐久大学信州短期大学部 准教授 廣橋雅子	日中医療通訳入門

- ③その他委託事業として、以下の事業を今年度も継続実施した。

- ア. 教員免許更新講習（文部科学省）
- イ. 喀痰吸引等研修（長野県）

(2) 地域との連携協定に基づく活動を展開するため、以下の活動を行った。

〔実施事業〕

- ①佐久市足育推進事業（連携先：佐久市）
- ②保健・医療のつばさ事業（連携先：佐久市、佐久市立国保浅間総合病院、佐久総合病院）
- ③健康づくり佐久市民の集い 参加（連携先：佐久市）
- ④ぞっこん！さく市 健康テーマパーク 参加（連携先：佐久商工会議所）
- ⑤佐久市民の日 健康イベント参加（連携先：佐久市） 他

3. 国際交流・教育の推進

佐久市、佐久市立国保浅間総合病院及び佐久総合病院と連携協定を締結して行う「保健・医療のつばさ事業」による視察・研修をはじめ、下表のとおり海外から多くの視察研修団体の受入れを実施した。平成28年11月には、国立台北護理健康大学の学長一行が来学し、本学園との学術交流協定（MOU）締結の申入れを受け、平成29年4月27日に締結した。短期大学部が実施している台湾からの短期介護研修については、平成30年2月に通算4回目となる研修生を5名受入れた。今後は、この研修生の中から短期大学部への留学につながることを期待する。

平成29年4月には高度化・多様化・複雑化・グローバル化する保健・医療・福祉の向上と発展を支える国際的な視野の拡大とリーダーシップを持つ看護・介護職者の育成を行うため、「国際交流・教育センター」を設置した。病院施設、行政と協力しながら、佐久地域の国際交流・教育の拠点としていきたい。

《平成29年度 海外からの視察・研修受入れ状況》

《平成29年度 海外からの視察・研修受入れ状況》					
	研修期間	内 容	人数	対象国	備考
1	5月9日(火)～5月21日(日)	タイ チョンブリ県における町ぐるみ高齢者ケア・包括プロジェクトサンクス町をパイロットとして	13	タイ	JICA草の根事業 佐久市・佐久大学
2	6月12日(月)～6月23日(金)	タイ国別研修「ケア技術」(LTOP)	15	タイ	JICA東京事業 佐久大学
3	7月2日(日)～7月8日(土)	夏期台湾介護研修	2	台湾	ASIAN WISE 佐久大学
4	7月13日(木)～7月26日(水)	母子保健実施管理コース研修(アフガニスタン)	18	アフガニスタン	JICA青年研修 佐久大学
5	8月28日(月)	保健人材開発管理研修(コンゴ民主共和国)	5	コンゴ共和国	JICA事業 佐久総合病院より
6	9月3日(日)～9月7日(木)	宜蘭縣衛生局の佐久市における医療・福祉の連携視察研修(佐久市つばさ事業)	18	台湾	ASIAN WISE 佐久大学
7	9月27日(水)～10月7日(土)	タイ チョンブリ県における町ぐるみ高齢者ケア・包括プロジェクトサンクス町をパイロットとして	13	タイ	JICA草の根事業 佐久市・佐久大学
8	10月11日(木)JICA東京・JICA東京へ講師の派遣 10月17日(火)～10月18日(水)	グアテマラ国 妊産婦と子どもの健康・栄養改善プロジェクト(佐久市つばさ事業)	14	グアテマラ国	JICA事業 アイシーネットより
9	10月13日(木)PM	香港臨床ナース・リーダー研修	24	中国	佐久大学
10	11月13日(月)～12月5日(火)	ブラジル 高齢者ケア研修	8	ブラジル	JICA日系研修 佐久大学
11	2月1日(木)～2月8日(木)	台湾介護研修(佐久市つばさ事業)	5	台湾	ASIAN WISE 佐久大学
12	3月6日(火)～3月10日(土)	台湾医療福祉スタディーツアー(本学学生向け)	11	台湾	佐久大学

4. 教育環境の整備

平成 29 年度は、建物・設備の整備、教育環境の整備など施設設備の維持・管理・充実のための整備を計画し、以下のような事業を実施した。今までは予算額に対して実績額の状況を確認していなかった、以下のとおり予算額内ですべての事業が執行できた。

(1) 建物・設備の整備

- 1) 1号館1・2階男子トイレ洋式化
- 2) 1号館壁タイル剥離、屋根防水工事
- 3) 3号館南側テラス インターロッキング化
- 4) 第3駐車場整備
- 5) 公用車1台購入
- 6) 管理者用サーバー更新
- 7) 5号館印刷機更新
- 8) 緊急時・災害時等備蓄購入（ビニールシート、ブルーシート、簡易トイレ）

予算額：24,620,300円

実績額：26,041,700円（△1,421,400円）

1号館壁タイル剥離落下、防水工事を実施したが、1号館屋根部の穴、2号館西側タイル落下の修理箇所が見つかり、理事会で承認を得て実施をした。平成30年度は今まで実施してこなかった他の建物等の調査を行い、順次修理、防水工事等を実施していくこととする。これからの課題として大学バスの老朽化に伴う購入の検討が必要。

(2) 各実習室備品の整備

看護学部実習備品、別科助産専攻備品は予算内で執行済である。

(3) 教務関係

今年度は講義室教卓モニターで予算を410,000円計上したが、実施は見送った。学生用パソコン、院生研究室の学生用パソコン購入は予算内で執行できた。

(4) 入試広報課

平成28年度、作問と大学案内で大幅に予算を上回ったが、平成29年度は予算内実施できた。次年度に向けて、北信に2校の看護学部ができることから、しっかりとした広報戦略を持った予算を考えることが課題である。予算額：37,900,000円、実績額：42,368,828円　ここでの約500万のオーバー分は足育事業での広報費用のものである。

(5) 図書館関係

図書館においても、予算とおりに執行されている。

(6) その他

今年度は、予算外で多くの修繕費がかかった。その中で最も費用がかかったのは、台風 21 号による体育館屋根破損であり、2,250,000 円であった。教員共有用サーバーについても 1,095,000 円の費用を要し全体で 6,669,927 円が予算外で修理等の費用がかかった

平成 29 年度はある程度の修繕を見越して予算計上を行っていたので予算内では納めることができた。次年度も建物・設備等の老朽化もあるので定期的なオーバーホール、交換を考えた予算計上が必要である。

5. 管理運営と職員の資質向上

事務局体制の近代化を進め、職務分掌を整理して円滑な事務局運営機能を構築する目的で、職務分掌の洗い出しと整理、見直しを今後各課で検討していく必要がある。また、経営委員会内に「規程整備委員会」を設置し、諸規程の見直しと整備を開始してきた。

SD 活動及び職員の専門的能力と資質の向上を目的として、職員一人が年一回を目標に学外の機関が主催する研修に参加し、その成果と情報共有を図るため、SD 研修会を実施した。

また、平成 30 年度に向けて、計画的な人事政策及び人財育成を目的として、専任職員の新規採用及びパート職員の採用を提案し、年度内に専任職員 2 人と足育関係でパート職員 1 人の採用が確定した。これにより学園の将来に寄与する人財の育成を図る。この他、図書館も 1 人派遣社員を新たに採用した。

6. 経営基盤の確立と学生募集活動

安定した経営基盤を確立するために安定した学生確保を最重要課題とした。全教職員が協力し、少子化の中で必要とされ、選ばれる大学として質を高める努力と学生確保に全力を注ぎ、高校教員対象説明会や各種の進学相談会に臨んだ。

学内では、大学・短期大学部ともオープンキャンパスの実施に全力を傾注した。短期大学部の学生募集では、教員が担当制により高校訪問を実施し、各校との情報交換に努めた。

また、育成する人財像を丁寧に説明し、理解を得て定員確保をするため、より効果的な学生募集活動の検討を重ね、実施した。台湾、中国、スリランカからの留学生も受け入れ、前年を上回る志願者を獲得できた。次年度も A0 入試、推薦入試で多くの入学生の確保をしていきたい。

看護学部は出願者数が 52 名増（対前年約 1.2 倍）、志願倍率、受験倍率ともに増えている。看護学の課題としては、北信地域に 2 つの看護学部が開設される対策をしっかりとした募集戦略のもとに学生募集活動を行う必要がある。

大学学部と短期大学部の平成 29 年度学生募集の状況は次の表のとおり。

《佐久大学看護学部看護学科》

平成30年度入試		募集定員	出願者数	受験者数	合格者数	志願倍率	受験倍率	入学者数
特別選抜	指定校推薦	40	27	27	27	1.48	1.00	27
	一般推薦		32	32	18		1.78	18
	社会人	5	1	1	0	0.20	0	0
	帰国生徒		0	0	0	0.00	0.00	0
	小計	45	60	60	45	0.00	1.33	45
一般選抜	前期(1/29)	40	128	126	80	3.63	1.58	45
	後期(2/28)		17	16	2		8.00	1
	小計	40	145	142	82	3.63	1.73	46
センター利用	A(2/3)	5	77	77	29	17.20	2.87	1
	B(3/3)		9	9	1			0
		5	86	86	30	17.20	2.87	1
合計		90	291	288	157	3.23	1.83	92

平成29年度入試		募集定員	出願者数	受験者数	合格者数	志願倍率	受験倍率	入学者数
特別選抜	指定校推薦	40	18	18	18	1.03	1.00	18
	一般推薦		23	23	23		1.00	23
	社会人	5	2	2	1	0.40	2.00	1
	小計	45	43	43	42	0.96	1.02	42
一般選抜	前期(1/30)	40	122	118	90	3.25	1.31	48
	後期(2/27)		8	8	2		4.00	2
	小計	40	130	126	92	3.25	1.37	50
センター利用	A(2/3)	5	61	61	31	13.20	2.00	2
	B(3/3)		5	5	2			1
		5	66	66	33	13.20	2.00	3
合計		90	239	235	167	2.66	1.41	95

《別科助産専攻》

平成29年度

入試区分	定員	志願者数	受験者数	合格者数	辞退者数	補欠合格者数	入学者数
社会人	10	3	3	1	—	1	1
推薦		10	10	8	—	—	8
一般		13	12	5	1	1	5
総計	10	26	25	14	1	2	14

平成30年度

入試区分	定員	志願者数	受験者数	合格者数	辞退者数	補欠合格者数	入学者数
社会人推薦	10	4	4	3	—	—	3
一般		14	14	8	1	1	8
佐久大学看護学部生推薦		3	3	3	—	—	3
総計	10	21	21	14	1	1	14

《佐久大学信州短期大学部福祉学科》

平成30年度入試		募集定員	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
AO	I期		5	5	5	5
	小計		5	5	5	5
推薦選抜	特別奨学生	35	1	1	1	1
	指定校		15	15	15	15
	公募制		4	4	4	4
	自己A		0	0	0	0
	自己B		0	0	0	0
	自己C		0	0	0	0
	自己D		0	0	0	0
	自己E		0	0	0	0
小計	35	20	20	20	20	
一般選抜	A日程(1/29)	5	1	1	1	1
	B日程(2/28)		1	1	1	1
	小計		5	2	2	2
センター利用	A日程(2/3)	5	6	6	6	3
	B日程(3/2)		0	0	0	0
	C日程(3/14)		0	0	0	0
		5	6	6	6	3
社会人	A日程	5	0	0	0	0
	B日程		0	0	0	0
	C日程		2	2	2	2
	D日程		1	1	1	1
	小計		5	3	3	3
留学生			3	3	3	3
	小計		3	3	3	3
合計		50	39	39	39	36

平成29年度入試		募集定員	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
AO	I期		3	3	3	3
	小計		3	3	3	3
推薦選抜	特別奨学生	35	3	3	3	3
	指定校		11	11	11	11
	公募制		1	1	1	1
	自己A		3	3	3	3
	自己B		1	1	1	1
	自己C		0	0	0	0
	自己D		1	1	1	0
	自己E		1	1	1	1
小計	35	21	21	21	20	
一般選抜	A日程(1/30)	5	1	1	1	1
	B日程(2/27)		0	0	0	0
	小計		5	1	1	1
センター利用	A日程(2/3)	5	1	1	1	1
	B日程(3/3)		0	0	0	0
		5	1	1	1	1
社会人	A日程	5	0	0	0	0
	B日程		0	0	0	0
	C日程		2	2	2	2
	D日程		0	0	0	0
	E日程		3	3	3	3
	小計		5	5	5	5
留学生			1	1	1	1
	小計		1	1	1	1
合計		50	32	32	32	31

7. 国家試験結果

【看護学部】

合格率アップを最大の目標に、国家試験対策部会の教員が中心となって、学生が学習成果をセルフアセスメントできるように、模試結果の分析と学習方法について説明する交流会の回数を増やし、学習の内的動機づけの機会を提供した。また、学生が不得意とする計算問題を扱うSU（ステップアップ）模試やタクソノミー分類判定のための模試を今年度から追加して実施した。平成30年2月実施の試験結果は、下表のとおりだが、保健師新卒者の合格率は100%、看護師新卒者の合格率は100%と素晴らしい結果となった。保健師については全国平均を下回る結果であった。次年度に向けた対応が必要である。

《国家試験結果》

平成30年2月実施	全 国				佐久大学		
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
104回 保健師	8,265	8,191	6,666	814%	30	17	56.7%
（うち新卒者）	7,707	7,675	6,572	85.6%	24	17	70.8%
101回助産師	2,243	2,230	2,201	98.7%	15	15	100.0%
（うち新卒者）	2,099	2,087	2,074	99.4%	14	14	100.0%
107回 看護師	65,070	64,488	58,682	91.0%	86	85	98.8%
（うち新卒者）	58,288	57,929	55,764	96.3%	82	82	100.0%
平成29年2月実施	全 国				佐久大学		
	出願者数	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
103回 保健師	9,294	8,207	7,450	90.8%	35	29	82.9%
（うち新卒者）	7,632	7,590	7,172	94.5%	26	26	100.0%
100回助産師	2,064	2,053	1,909	93.0%	14	13	92.9%
（うち新卒者）	2,055	2,044	1,904	93.2%	14	13	92.9%
106回 看護師	63,043	62,534	55,367	88.5%	99	95	96.0%
（うち新卒者）	56,706	56,381	53,177	94.3%	91	89	97.8%

【短期大学部】

平成29年度より国家試験が実施された。受験者数 92,654人、合格者数 65,574人、合格率 70.8%であった。介護福祉士養成施設でみると、受験者数 6,420人、合格者数 5,649人、合格率 88%であった。本学でみると受験者数 20人、合格者数 16人、合格率 80%であった。次年度より国家試験対策部会を設置し学生へのフォローを行うこととしている。

区分	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
全国総数	92,654	65,574	70.8%
介護福祉士養成施設	6,420	5,649	88.0%
佐久大学信州短期大学部	20	16	80.0%

Ⅲ 財務の概要

今期の法人全体の学納金収入は、前年度に比べ4,137千円減少している。(大学△9,545千円、短大+5,408千円)。補助金収入は、ブランディング事業の採択により前年度に比べ19,687千円の増加となった。結果として、今期の事業活動収入は896,839千円で前年に比べ37,260千円の増加となった。

事業活動の支出は、建物修繕費、弁護士・弁理士・社会保険労務士等の業務委託費、海外事業に関わる旅費、広告費、労働基準監督署の指導による人件費の増加により1,014,115千円で前年と比べ130,571千円の増加となった。

今期の基本金組入れ前当年度収支差額は109,537千円の支出超過、当年度収支差額においても137,621千円の支出超過となった。

今年度資産総額は、4,159,489千円(前年比△48,086千円)、負債総額は269,677千円(前年比+61,450千円)となった。

《経常収入、事業活動支出の経年比較》

(1) 経常収入(旧帰属収入)内訳

金額単位：千円

大科目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1 学納金収入	698,660	687,428	676,400	686,985	671,444	667,307
2 手数料収入	15,011	12,903	12,481	11,279	10,839	13,650
3 寄付金収入	4,880	6,664	5,371	5,445	5,547	5,128
4 補助金収入	125,009	191,657	169,734	197,226	140,462	160,150
5 補助活動収入	26,777	31,628	20,540	14,206	21,212	32,558
6 その他収入	16,047	15,526	25,890	14,757	24,715	25,813
合計	886,384	945,806	910,416	929,898	874,219	904,606

(2) 事業活動支出(旧消費支出)内訳

大科目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1 人件費支出	526,344	551,932	574,118	563,119	555,062	613,709
2 経常経費支出 (減価償却費)	293,504 (98,093)	309,878 (105,426)	321,575 (111,540)	328,396 (126,866)	336,927 (127,893)	400,406 (125,768)
3 借入金利息	0	0	0	0	0	0
4 その他支出	64	900	1,110	0	266	0
合計	819,912	862,710	896,803	891,515	892,255	1,014,115

(3) 事業活動収支(旧帰属収支)差額

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業活動収支差額	66,472	83,096	13,613	38,383	△ 18,036	△ 109,509

IV 参考資料

1. 進路決定状況 (平成30年3月31日現在)

平成29年度 進路先一覧							
《 佐久大学看護学部看護学科 》 卒業生82名							
区分	都道府県名	事業所名	人数				
			男	女	計		
就職 (看護師)	長野県	JA長野厚生連 北信総合病院		3	3		
		JA長野厚生連 長野松代総合病院		2	2		
		JA長野厚生連 南長野医療センター 篠ノ井総合病院		2	2		
		JA長野厚生連 南長野医療センター 新町病院		1	1		
		JA長野厚生連 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター	2	2	4		
		JA長野厚生連 浅間南麓こもろ医療センター		5	5		
		JA長野厚生連 佐久総合病院		8	8		
		JA長野厚生連 北アルプス医療センターあづみ病院		2	2		
		JA長野厚生連 富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院		2	2		
		JA長野厚生連 下伊那厚生病院	1		1		
		独立行政法人国立病院機構 信州上田医療センター		1	1		
		独立行政法人国立病院機構 小諸高原病院		1	1		
		独立行政法人国立病院機構 まつもと医療センター		1	1		
		独立行政法人国立病院機構 東長野病院		1	1		
		地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立こども病院	1	2	3		
		市立大町総合病院		1	1		
		松本市立病院		2	2		
		岡谷市民病院		1	1		
		飯田市立病院		1	1		
		伊那中央行政組合立 伊那中央病院		1	1		
		長野医療生活協同組合 長野中央病院		1	1		
		日本赤十字社 飯山赤十字病院		1	1		
		医療法人友愛会 千曲荘病院	1		1		
		社会医療法人財団慈泉会 相澤病院	1		1		
		信州大学医学部附属病院	2	4	6		
		県内計			8	45	53
		東京都	東京都	国立研究開発法人 国立がん研究センター 中央病院		2	2
国家公務員共済組合連合会 東京共済病院				1	1		
順天堂大学医学部附属練馬病院				1	1		
東邦大学医療センター 大森病院				1	1		
昭和大学病院				1	1		
医療法人社団輝生会 初台リハビリテーション病院				1	1		
地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター				1	1		
日本赤十字社 武蔵野赤十字病院				1	1		
公益社団法人東京都教職員互助会 三楽病院				1	1		
公益財団法人がん研究会 がん研有明病院				1	1		
埼玉県	医療法人社団明芳会 イムス三芳総合病院				1	1	
千葉県	東京女子医科大学 八千代医療センター				1	1	
神奈川県	神奈川県			昭和大学藤が丘病院		1	1
		国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院		1	1		
		医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院		1	1		
		川崎市立井田病院		1	1		
新潟県	新潟県	独立行政法人国立病院機構 新潟病院		1	1		
		社会福祉法人恩賜財団済生会 済生会新潟第二病院	1	2	3		
山梨県	山梨県	公益財団法人山梨厚生会 山梨厚生病院		1	1		
		社会医療法人加納岩 日下部記念病院		1	1		
		地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院		1	1		
静岡県	静岡県	地方独立行政法人 静岡市立静岡病院	1		1		
県外計			2	23	25		
合計			10	68	78		
進学	佐久大学別科助産専攻			3	3		
		合計			3	3	

《 佐久大学 大学院看護学研究科 》 修了生7名

区分	都道府県名	事業所名	人数		
			男	女	計
就職 (看護師)	長野県	JA長野厚生連 佐久総合病院		1	1
		JA長野厚生連 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター	1	1	2
		独立行政法人国立病院機構 小諸高原病院	1		1
		佐久市立国保浅間総合病院		1	1
		東御市民病院	1		1
(一般職)		メディカルケア株式会社	1		1
合 計			4	3	7

《 佐久大学 別科助産専攻 》 修了生14名

区分	都道府県名	事業所名	人数		
			男	女	計
就職 (助産師)	長野県	JA長野厚生連 北信総合病院		1	1
		JA長野厚生連 篠ノ井総合病院		2	2
		JA長野厚生連 浅間南麓こもろ医療センター		1	1
		JA長野厚生連 佐久総合病院佐久医療センター		1	1
		独立行政法人国立病院機構 信州上田医療センター		1	1
		佐久市立国保浅間総合病院		1	1
		県内 計		7	7
東京都	東京都	東京都立墨東病院		1	1
		東京慈恵会医科大学附属病院		1	1
千葉県	千葉県	千葉大学医学部附属病院		1	1
新潟県	新潟県	社会福祉法人恩賜財団済生会 新潟県済生会三条病院		1	1
山梨県	山梨県	公益社団法人山梨勤労者医療協会 甲府共立病院		1	1
		地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院		1	1
富山県	富山県	黒部市民病院		1	1
県外 計				7	7
合 計				14	14

《 佐久大学信州短期大学部福祉学科 》 卒業生20名

区分	都道府県名	事業所名	人数		
			男	女	計
就職 (介護福祉士)	長野県	社会医療法人恵仁会		2	2
		社会福祉法人横浜社会福祉協会 佐久療護園		1	1
		社会福祉法人佐久平福祉会 特別養護老人ホーム佐久平愛の郷		1	1
		社会福祉法人佐久平福祉会グループホームさくほ愛の郷		1	1
		社会福祉法人みまき福祉会 特別養護老人ホームケアポートみまき		1	1
		社会福祉法人敬老園 住宅型有料老人ホーム パストラルさくだいら		1	1
		社会福祉法人ハートフルケアたてしな		1	1
		社会福祉法人佐久市社会福祉協議会 臼田共同作業センター		1	1
		社会福祉法人恩賜財団済生会 佐久市特別養護老人ホーム シルバーランドさきの	1		1
		社会福祉法人ジェイエー長野会 特別養護老人ホームあさぎりの郷	1		1
		社会福祉法人ジェイエー長野会 特別養護老人ホームうすだコスモ苑		1	1
		社会福祉法人ジェイエー長野会 特別養護老人ホームこうみの里	1		1
		社会福祉法人ジェイエー長野会 特別養護老人ホームローマンうえだ	1		1
		JA長野厚生連 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター		1	1
		長野広域連合	1		1
		依田窪医療福祉事務組合 依田窪老人保健施設いこい		1	1
		エフビー介護サービス株式会社	1		1
海ノ口建設工業株式会社 ケアホームかたくり	1		1		
県内 計			7	12	19
就職 (一般職)	大阪府	株式会社あさひ	1		1
県外 計			1		1
合 計			8	12	20

2. 平成 29 年度 年間学事報告

(1) 佐久大学

4月5日(水)	入学式(学部95名、大学院4名、別科14名) 後援会定期総会
4月6日(木)～10日(月)	新入生オリエンテーション
4月5日(水)～10日(月)	定期健康診断
4月10日(月)	学部2～4年：前期ガイダンス
4月11日(火)	前期授業開始
5月16日(火)	開学祭(大学短大合同講演会、学友会主催レクリエーション) 学友会定期総会
5月20日(土)～21日(日)	佐久総合病院 病院祭 教員及び学生ボランティア参加
5月22日(月)～26日(金)	学部2年：EBN実習 I
5月24日(水)	開学記念日
5月27日(土)	JA長野厚生連就職ガイダンス 学生参加
6月3日(土)	同窓会総会・講演会
6月15日(木)～28日(水)	学部2年：EBN実習Ⅱ①②
6月16日(金)	高校教員対象学校説明会①
6月24日(土)	オープンキャンパス①
6月30日(金)	高校教員対象学校説明会②
7月3日(月)～7月28日(金)	学部4年：看護総合実習
7月19日(水)	後援会第1回役員会
8月1日(火)	前期授業終了
8月2(水)～8月8日(火)	前期定期試験
8月9日(木)～9月21日(木)	夏期休業
8月11日(金)	オープンキャンパス②
8月21日(月)～8月30日(水)	学部4年：国際看護論タイ研修
9月1日(金)	学部4年：後期ガイダンス 別科：平成30年度入試学内推薦選考
9月2日(土)	オープンキャンパス③
9月4日(月)～9月5日(火)	学部3年：小児看護学実習幼稚園・保育園実習
9月4日(月)～10月13日(金)	学部4年：卒業前看護実践講座
9月4日(月)～9月22日(金)	学部4年：地域看護学実習①
9月7日(木)	学部3年：ナーシングセレモニー
9月8日(金)	学部3年：後期ガイダンス
9月11日(月)～2月16日(金)	学部3年：領域別看護学実習
9月22日(金)	学部1・2年：後期ガイダンス
9月25日(月)	学部1・2年：後期授業開始
9月30日(土)～10月1日(日)	ぞっこんさく市 教員及び学生ボランティア参加
10月2日(月)～10月13日(金)	学部4年：地域看護学実習②
10月14日(土)	大学院：前期入試 健康づくり佐久市民のつどい 教員及び学生ボランティア参加
10月16日(月)	学部4年：後期授業開始
10月21日(土)～22日(日)	大学祭(秋桜祭)(大学短大合同)
11月4日(土)	学部：指定校・一般推薦、社会人入試

11月9日(木)～22日(水)	学部2年：EBN実習Ⅱ①②
12月1日(金)	学部4年：看護学研究発表会
12月16日(土)	大学院：後期入試、別科：推薦・一般入試
12月7日(木)	平成30年度学友会長選挙
12月14日(木)	学友会クリスマス会(大学短大合同)
12月26日(火)	学部4年：後期授業終了
12月27日(水)	学部4年：後期定期試験
12月28日(木)～1月8日(月)	冬期休業
1月13日(土)～14日(日)	大学入試センター試験
1月23日(火)～24日(水)	補講期間
1月24日(水)	学部1・2年：後期授業終了
1月25日(木)～2月1日(木)	学部1・2年：後期定期試験
1月29日(月)	学部：一般前期入試(本学・長野・松本・甲府・上越会場)
2月2日(金)	春期休業開始
2月15日(木)	助産師国家試験
2月16日(金)	保健師国家試験
2月18日(日)	看護師国家試験
2月21日(水)	学部3年：保健師科目履修者選考
2月28日(水)	学部：一般後期入試
3月2日(金)	学部・別科：卒業者発表
3月6日(火)～3月10日(土)	台湾スタディーツアー
3月17日(土)	卒業式・修了式、卒業パーティー(佐久グランドホテル)
3月19日(木)	後援会第2回役員会
3月26日(月)	保健師・助産師・看護師国家試験合格発表

(2) 佐久大学信州短期大学部

4月3日(月)	2年：前期ガイダンス
4月4日(火)	入学式(31名)
	後援会定期総会
4月5日(水)	1年：定期健康診断
4月6日(木)	1年：新入生オリエンテーション
4月7日(金)	前期授業開始
5月16日(火)	開学祭(大学短大合同講演会、学友会主催レクリエーション)
	学友会：定期総会
5月17日(水)	開学記念日
5月19日(金)～6月16日(金)	2年：第2段階実習
5月27日(土)	オープンキャンパス
6月24日(土)	オープンキャンパス(大学短大合同)
6月26日(月)～6月30日(金)	前期授業参観・公開
6月29日(木)	介護人財確保に向けての懇談会①
7月21日(金)	1年：農村医学夏季大学講座参加
7月24日(月)	前期授業終了
7月25日(火)～7月31日(月)	前期定期試験
7月29日(土)	オープンキャンパス

8月1日(火)～9月3日(日)	夏期休業
8月1日(火)～4日(金)	2年：居宅実習
8月17日(木)～9月8日(金)	学生懇談会①
9月2日(土)	オープンキャンパス(大学短大合同)
9月4日(月)	1・2年：後期ガイダンス
9月7日(木)	1年：後期授業開始
9月9日(土)	信州介護学研究会 進学相談会①
9月5日(火)～10月6日(金)	2年：第3段階実習
9月28日(木)	国際福祉機器展見学(東京)
9月30日(土)	オープンキャンパス
10月21日(土)～22日(日)	大学祭(信陽祭)(大学短大合同)
11月4日(土)	平成30年度特別奨学生・指定校・公募制推薦入試
11月6日(月)	1年：立誓式
11月7日(火)～24日(金)	1年：第1段階実習
12月2日(土)	平成30年度自己推薦A日程入試
12月11日(月)	平成30年度学友会長選挙
12月11日(月)～15日(金)	後期授業参観・公開
12月14日(木)	学友会クリスマス会(大学短大合同)
12月27日(水)	年内授業終了
12月28日(木)～1月8日(月)	冬期休業
1月9日(火)	授業再開
1月13日(土)～14日(日)	大学入試センター試験
1月24日(水)	後期授業終了
1月25日(木)～2月1日(木)	後期定期試験
1月28日(日)	2年：介護福祉士国家試験
1月29日(月)	平成30年度一般A日程入試
2月2日(金)～4月1日(日)	春期休業
2月6日(火)	2年：新社会人ワーキングセミナー 1年：就職活動セミナー
2月8日(木)	平成30年度自己推薦B日程、留学生C日程入試
2月13日(火)	2年：卒業単位発表、卒業前ガイダンス
2月17日(土)	進学相談会②
2月～3月	1年：学生懇談会②
2月20日(火)	2年：事例研究発表会
2月21日(水)	2年：卒業前研修(フットケア&エンゼルメイク)
2月28日(水)	平成30年度一般B日程入試
3月1日(木)	2年：卒業生発表
3月6日(火)～3月10日(土)	台湾スタディーツアー
3月8日(木)	平成30年度自己推薦C日程、社会人C日程入試
3月11日(日)	進学相談会③
3月13日(火)	介護人材確保に向けての懇談会②
3月15日(木)	卒業式(福祉学科20名)、卒業パーティー
3月26日(月)	平成30年度自己推薦D日程、社会人D日程入試
3月28日(水)	介護福祉士国家試験合格発表